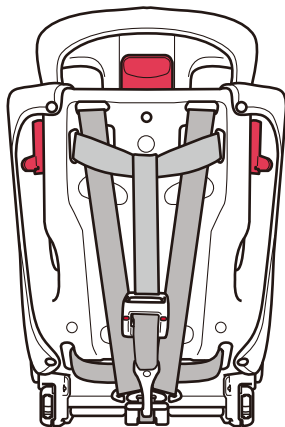




# ハーネスジュニアFIX



販売元

株式会社 **西松屋チェーン**

〒671-0218 兵庫県姫路市飾東町庄266-1

製造輸入元・お客様相談窓口

株式会社 **シーエー産商**

**☎0120-034-017**

受付時間 AM10:00~12:00・PM1:00~PM5:00(月曜日~金曜日 ※弊社休日を除く)

〒480-0201 愛知県西春日井郡豊山町大字青山字東栄51

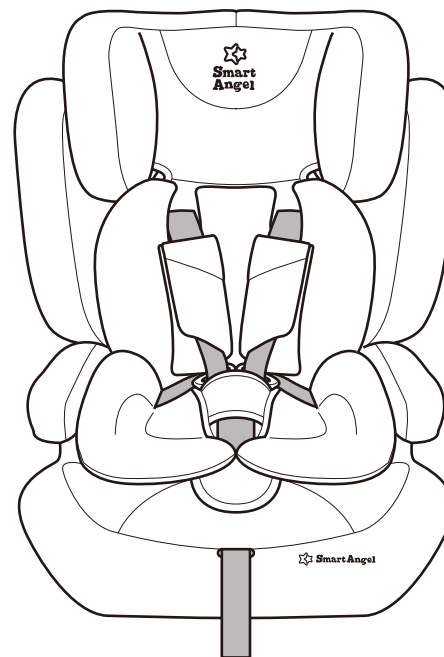
2021-04



# ハーネスジュニアFIX

## 取扱説明書/保証書

ご使用前に必ずこの『取扱説明書』を読んでいただき  
十分ご理解された上で記載の内容に従って正しくご使用ください。



※本書に使用しているイラストは、取り扱い方や使い方をわかりやすくするため、実際とは多少異なる場合があります。

**本革シートの車両は、シートを傷めるおそれがあるため、そのまま取り付けしないでください。取り付けの場合は、必ず保護シート等を敷いてから取り付けください。(別売)**

# ご使用になる前に

## 目次

●ご使用になる前に	目次	1
	本装置について	2
	ご利用にあたって	2
	安全にご使用いただくために	3
	ご使用いただけるお子様の目安と取り付け方	7
	ISOFIX+トップテザーで取り付けできる座席	9
	取り付けできない座席	10
	取り付けできる3点式シートベルト	11
	取り付けできないシートベルト	12
●各部の名称		13
●組み立て方		15
●各部の使い方	バックル・タンク	16
	ヘッドサポート	17
	肩ベルト	18
	インナークッション	18
	ISOFIX	19
	トップテザー	20
●チャイルドシートとしての使い方	ISOFIXコネクタ+トップテザーを取り付けて使用する	21
	ご使用前の確認	24
	3点式シートベルトを取り付けて使用する	25
	ご使用前の確認	28
	お子様の乗せ方	29
	お子様の降ろし方	30
●ジュニアシート(ハイバックシート)としての使い方	ご使用になる前に	31
	ISOFIXコネクタ+3点式シートベルトを併用して使用する	32
	お子様の乗せ方	33
	お子様の降ろし方	34
	使用時の確認	35
●お手入れのしかた	カバー類の取り外し方	36
	カバー類の取り付け方	37
	ベルトの取り付け方	38
	カバー・パッド・クッション	39
	本体・ベルト・バックル等	39
●困ったときには		40
●保証規定／保証書		42

## 本装置について

- 本装置は、ご使用いただける目安として体重:9kg~36kg(身長:約75~138cm)までのお子様に対応するものです。
- 本装置は、自動車事故等の際に、お子様の傷害を緩和することを目的として作られた、年少者用補助乗車装置です。ただし、必ずしも事故からお子様を無傷で守るものではありません。『取扱説明書』に従い確実な取り付けと、ご使用する時は必ず保護者の方が同乗し、安全運転をお願いします。
- 本装置は、安全規格(UN/ECE R44/04)に認可されたISOFIX型チャイルドシートです。本装置は、ISOFIX型チャイルドシートの取り付けを認可された座席と、3点式巻取装置付シートベルトを装備している座席に取り付けることができます。

### 〈中古品のご使用について〉

前の使用者の使用履歴や使用状況が不明な場合は、ご使用いただけません。特にベルトや部品にキズやひび割れ等の損傷がある場合は、事故等により強い衝撃を受けたおそれがありますので決して使用しないでください。

※ご不明な点は、お買い上げの販売店または「お客様相談窓口」まで、お問い合わせください。

## ご利用にあたって

- 本書を読んでいただくためのポイントマークについて…  
下記のポイントマークは安全に関する内容ですので、必ず守っていただき本装置をご使用ください。

### 警告

事故につながったり、  
生命の危険、重大な傷  
害のおそれがあること  
を記載しています。

### 注意

安全のため、ご注意し  
ていただきたいことを  
記載しています。

### 補足

より安全・快適にご使用  
していただく上で、知って  
おいていただきたいこと  
を記載しています。



図に表示している行為の禁止を示しています。

# ご使用になる前に

## 安全にご使用いただくために

記載内容を守らないと、生命の危機または重大な傷害につながるおそれがあります。

### 警告

- 本装置は『取扱説明書』通りに取り付けてください。
- 車両のシートベルトや座席の種類・形状により、『取扱説明書』通りに取り付けできない場合は、使用しないでください。

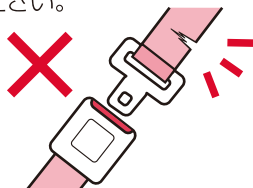
- 本装置のベルトが緩んだ状態で、使用しないでください。ベルトに緩みがあると首に巻き付いて窒息するおそれがありますので、必ず正しい長さでご使用ください。

- お子様を本装置に乗せてセットする際は、骨盤が腰ベルトで拘束されるように低い位置で着用し、肩ベルトもお子様に合わせて、適切な位置で拘束されるようにしてください。

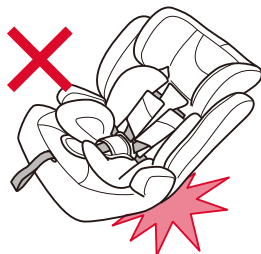
- お子様がバックルボタンを押してベルトを外したり、ベルトから抜け出ないように時々ロック部分の確認をしてください。



- 車両のシートベルトや本装置のベルトを傷つけないように注意してください。傷ついた場合、衝撃時に十分な効果が得られない場合がありますので、使用しないでください。



- 衝突等により本装置が強い衝撃を受けた場合、破損のおそれがありますので使用しないでください。

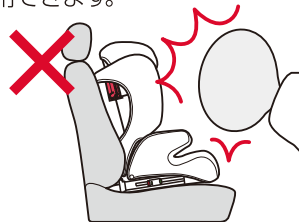


- 拘束機能に影響を与えるおそれがありますので、本装置のカバー・クッション・ベルト類・付属金具等を外して使用しないでください。(インナークッションを除く)

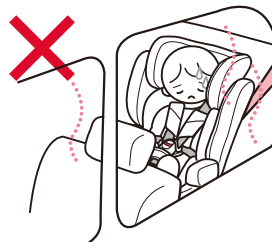
- 走行中にお子様の乗せ降ろし(乗り降り)や、本装置の調節等は絶対に行わないでください。

### 警告

- エアバッグが装備されている座席には、本装置は使用できません。衝突時、エアバッグの作動により、衝撃を受け非常に危険です。  
※サイドエアバッグのみの場合は、使用できません。



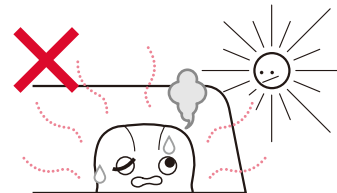
- お子様を乗せたまま車両から離れないようにしてください。不慮の事故につながるおそれがあります。



- お子様の負担を考え、1時間以上連続して使用しないでください。

- ISOFIX・トップテザーがロックされていない状態で、使用しないでください。衝突時や急ブレーキをかけた際、本装置が動いて不慮の事故につながるおそれがあります。

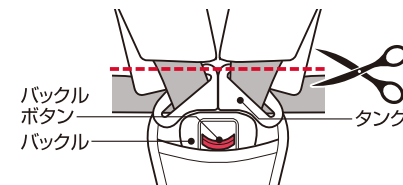
- 本装置を屋外に放置しないでください。日光や雨などで機能を損ねる原因になる場合があります。



- 本装置を取り付けた後に、車両の座席の移動や本装置の調節をしないでください。固定が緩むおそれがあります。

- 緊急時に脱出の妨げになる座席には取り付けしないでください。(例:片側スライドドアのドア側座席など)

- 緊急時は慌てず速やかにお子様を救出してください。バックルボタン(赤いボタン)を下に押ししても、タンクがバックルから解除できない場合は、本装置のベルトをはさみ等で切って、お子様を降ろしてください。



# ご使用になる前に

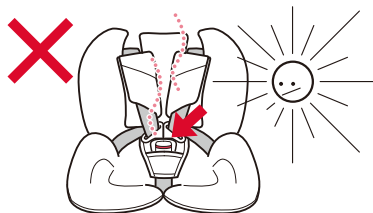
## 安全にご使用いただくために

記載内容を守らないと、傷害または事故につながるおそれがあります。

### ⚠ 注意

- 本装置は車両専用ですので、車両以外での使用はしないでください。
- 走行や運転操作の支障になる座席には取り付けしないでください。
- お子様が転倒する危険がありますので、本装置の上で立ち上がったり、中腰にさせないようにしてください。

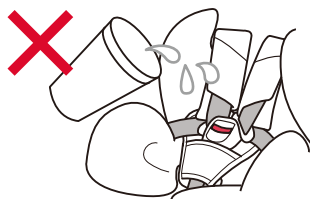
- 本装置に日光が当たりますと、熱くなってお子様がやけどをするおそれがありますので、大人が金属部分・樹脂部等に触れて、熱くなっていないかを確認してください。



- 本装置を取り付ける座席には、マット類など何も置かないでください（本革シートなどのシートを保護するためのマットは除く）。座面がぐらついてしっかり取り付けられません。また衝突した際、本装置の性能が十分発揮されません。



- 本装置のバックルや可動部分に、水やジュース等をかけないでください。ゴミなどが入った場合はしっかり取り除いてください。部品の故障につながります。



- 車両内に、傷害を与えるおそれのあるものを放置しないでください。万一の際に、お子様や同乗者がケガをするおそれがあり危険です。
- 本装置のベルトがねじれたり、緩んだ状態で使用しないでください。

- 本装置を取り付ける際に、車両の座席やドアに挟まれたりしないように注意してください。

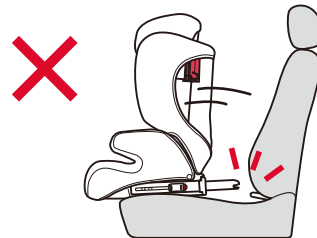
- ホコリの多い場所に放置したり使用すると、ISOFIXコネクタ等の可動部分が詰まり、故障の原因になる場合があります。

### ⚠ 注意

- お子様に本装置の取り付けや、操作をさせないでください。
- パッド類など本装置の部品が破損した状態で使用しないでください。
- 本装置にお子様を乗せない時でも、安全のため必ずISOFIXコネクタや車両のシートベルトで固定してください。また、タンクもバックルにセットしてください。衝突時や急ブレーキをかけた際、本装置が移動してケガをするおそれがあります。

- 本装置に重いものを載せないでください。

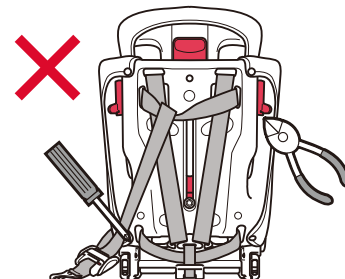
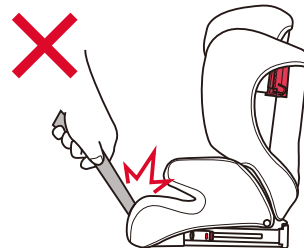
- 極端な厚着や防寒具の上から本装置のベルトを装着すると、ベルトが緩むおそれがあります。お子様にベルトを装着した上から寒さ対策をしてください。



- 肩ベルト調節ストラップを上を引っ張ると、肩ベルト調節金具が破損するおそれがあります。

- 本体カバーやパッド・クッション類の洗浄に、シンナーなどの溶剤は使用しないでください。

- 改造・修理はしないでください。破損・故障の原因になります。



# ご使用になる前に

## ご使用いただけるお子様の目安と取り付け方

※「年齢・身長目安」はあくまでも目安です。お子様の体重に合わせてご使用ください。

●本装置は、お子様の年齢や体重により取り付け方が異なりますので、ご使用の

前にお子様にあった取り付け方を確認し、ご使用ください。

### チャイルドシート

〈グループI〉

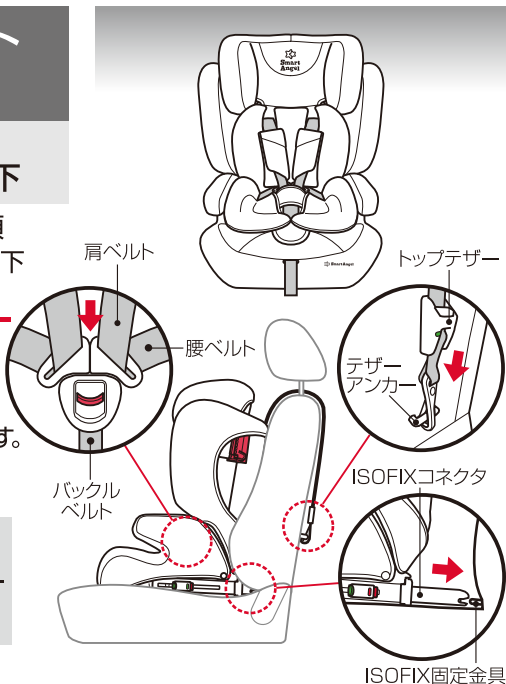
〈適応体重〉

**9kg以上18kg以下**

- 年齢の目安…1歳頃～4歳頃
- 身長の目安…75～100cm以下

#### ISOFIXとトップテザー

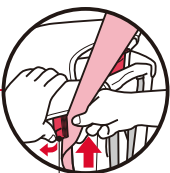
で本装置を取り付け  
本装置のベルトで  
お子様を拘束して使用します。



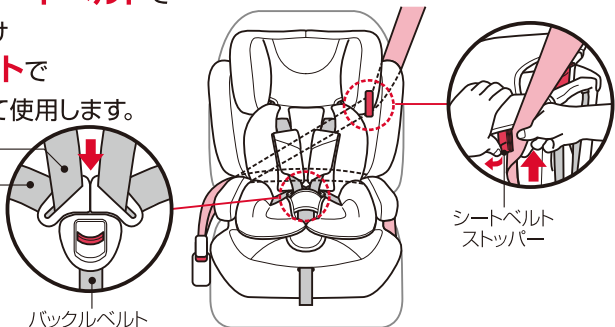
ISOFIX + トップテザー

車両の3点式シートベルトで  
本装置を取り付け  
本装置のベルトで  
お子様を拘束して使用します。

肩ベルト  
腰ベルト



シートベルト  
ストッパー



3点式  
シートベルト

バックルベルト

### ジュニアシート

(ハイバックシート)

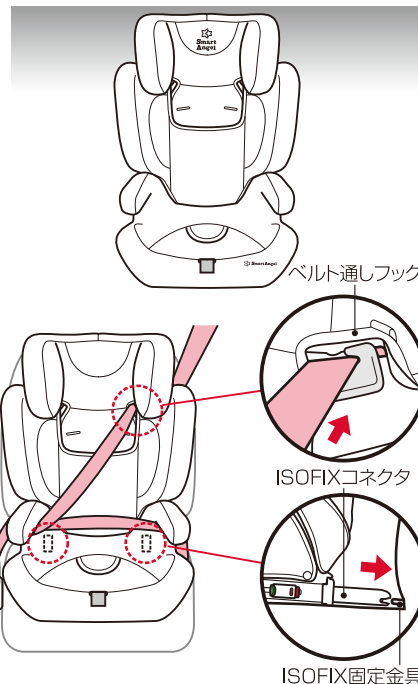
〈グループII,III〉

〈適応体重〉

**15kg以上36kg以下**

- 年齢の目安…3歳頃～11歳頃
- 身長の目安…95～138cm以下

本装置のベルト等を取り外し  
ISOFIXで本装置を取り付け  
車両の3点式シートベルトで  
お子様を拘束して使用します。

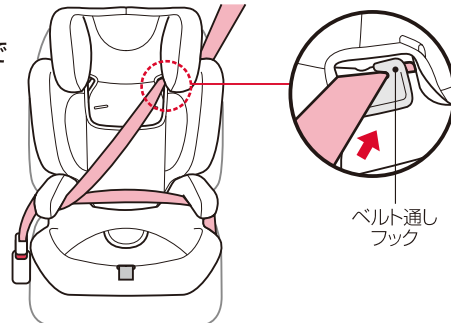


ISOFIX + 3点式  
シートベルト

本装置のベルト等を取り外し  
車両の3点式シートベルトで  
お子様を拘束して使用します。



ベルト通し  
フック



3点式  
シートベルト

# ご使用になる前に

## ISOFIX+トップテザーで取り付けできる座席

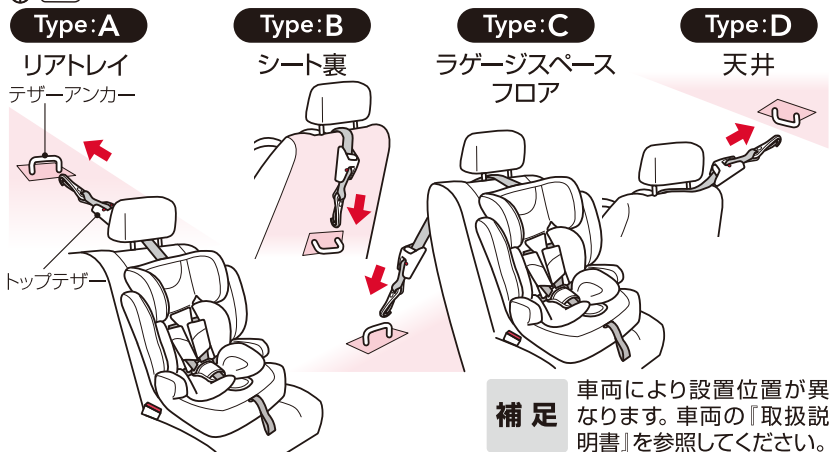
- 前向きに「ISOFIX取付金具」が装備されている座席です。「ISOFIX取付金具」は、ISOFIXチャイルドシートを取り付けるために、座席の背もたれと座席の間に装備されている固定金具です。チャイルドシートの上部を固定する「トップテザー」と併せて使用するので、衝突時の安全性を高めます。

※ご不明な場合は車両の「取扱説明書」をご確認いただくか、車両をご購入された販売店にお問い合わせください。

### ISOFIX 取付金具

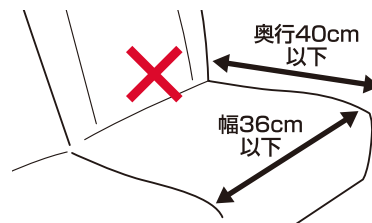


### テザーアンカー

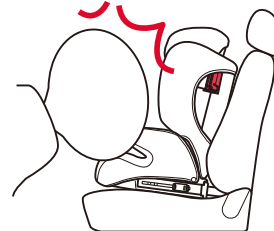


## 取り付けできない座席

- 座面の幅が36cm以下、座面の奥行が40cm以下の座席。

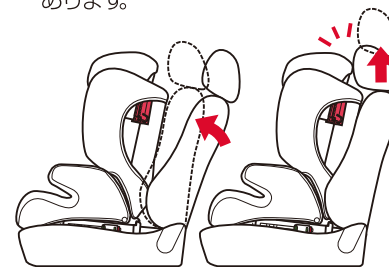


- エアバッグが装備されている座席。  
※サイドエアバッグのみの場合は、ご使用いただけます。



- 座席と本装置との間に大きな隙間ができる座席、または車両のヘッドレストと本装置が干渉して固定が不安定になる座席。

※座席の背もたれを起こしたり、ヘッドレストを上下に調節したり外すことで、取り付けることができる場合があります。



- 本装置が車両のドアリム等に干渉して、ドアを閉めることができない座席。

- ピラーなどに接触して正しく取り付けできない座席。

- 極端なバケットシート。座面・背面が極端に凹んだ座席、座面の凹凸が大きく、取り付けたときに不安定になる座席。

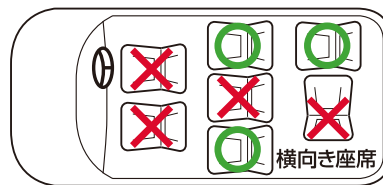
- 本装置を取り付けた際に、運転に支障をきたす座席。

- 本革シート、レザーシートの座席。  
※シートを傷めるおそれがあるため、そのまま本装置を取り付けしないでください。取り付ける場合は、必ず保護シート(別売)等を敷いてからお取り付けください。

- 本装置を使用することによって、緊急時に同乗者が脱出する際、さまたげになる座席。

- 助手席には決して取り付けしないでください。

- 進行方向に対し、横向きや後ろ向きの座席。

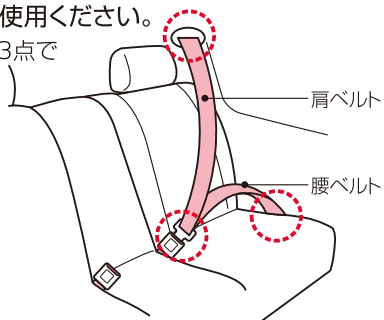


# ご使用になる前に

## 取り付けできる3点式シートベルト

- 必ず3点式シートベルトをご使用ください。

(腰ベルトの左右と肩ベルトの3点で身体を支えるシートベルト)



### 〈3点式シートベルトの種類〉

#### AELR式シートベルト

〈チャイルドシート固定機能付シートベルト〉

すべて引き出した後で巻き戻すと、チャイルドシート固定機能がはたらき、それ以上伸びなくなるシートベルト。(シートベルトをすべて巻き戻すと解除される)

#### ELR式シートベルト

〈緊急ロック式ベルト巻き取り機能付シートベルト〉

ゆっくり引き出すと自由に入ります、急に引き出したり急ブレーキ等のショックが加わるとロックするシートベルト。

#### ALR式シートベルト

〈自動ロック式ベルト巻き取り機能付シートベルト〉

引き出す途中で止めると、ベルトが自動ロックされ引き出せなくなるシートベルト。

#### NLR式シートベルト

〈非ロック式ベルト巻き取り機能付シートベルト〉

ロック機能がなく、すべて引き出して長さを調整するシートベルト。

#### マニュアル式シートベルト

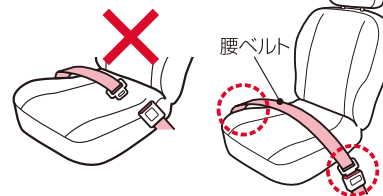
巻き取り機能のない3点式シートベルト。

## 取り付けできないシートベルト

- シートベルトが装備されていない。

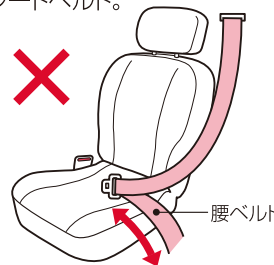
- 2点式シートベルト。

(腰ベルトの左右2点で身体を支えるシートベルト)

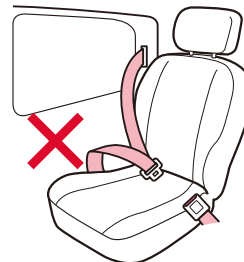


- 腰ベルトにELR※が装備されている。

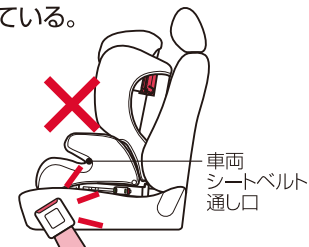
※腰ベルトをゆっくり引くと自由に入ります、衝撃を感知した際にロックするシートベルト。



- 腰ベルト、または肩ベルトがドアに取り付けられている。



- 本装置の車両シートベルト通し口よりも、車両のバックルが前に出ている。



- 自動式ショルダーベルト(パッシブシートベルト)※が、装備されている。

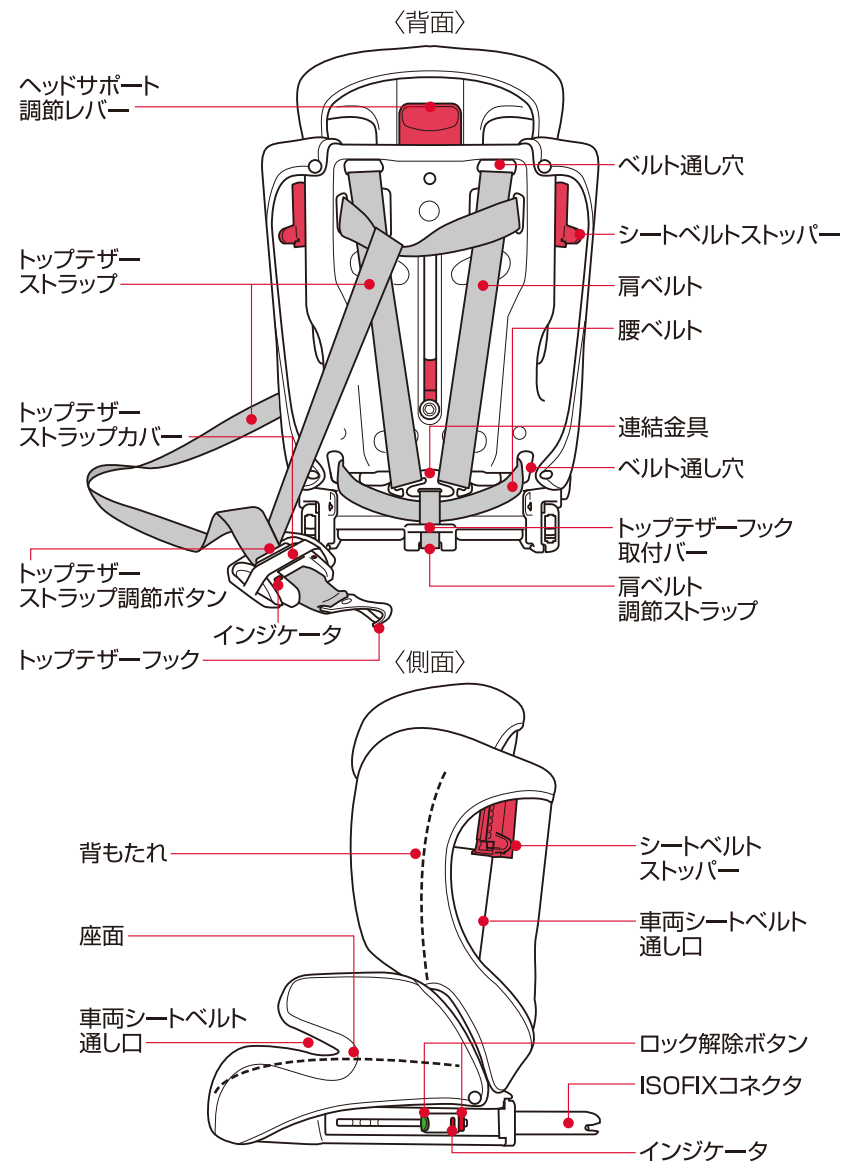
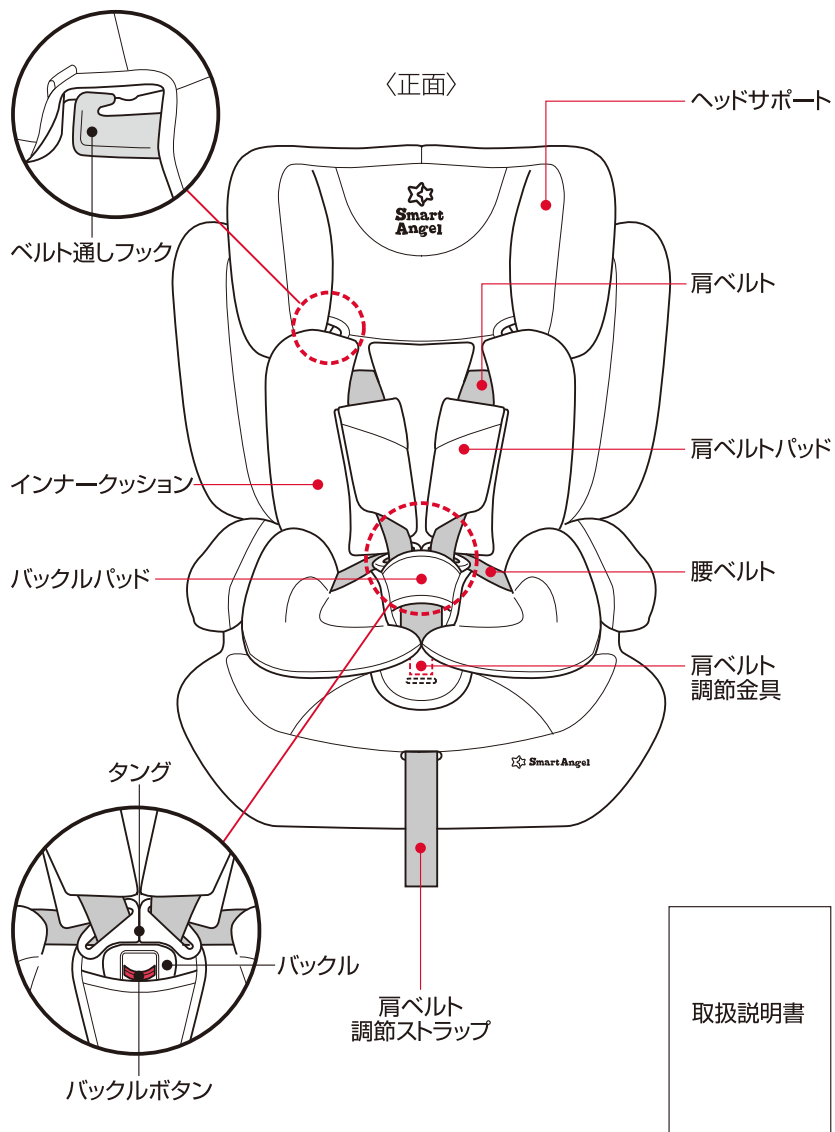
※ドアを閉めると自動的にシートベルトを装着する機能があるシートベルト。



- 受け側のバックルベルトが長い  
ため、車両のバックルやタンクが本装置とあたって、シートベルトが緩み、しっかり締め付けができない。



# 各部の名称





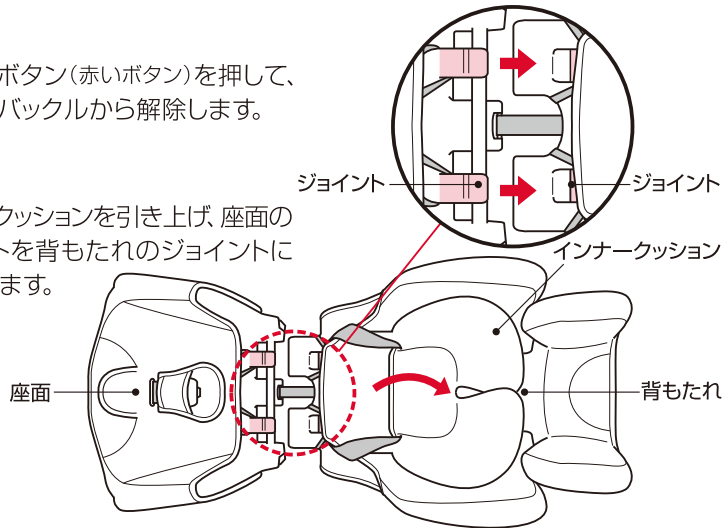
## 組み立て方

1

バックルボタン(赤いボタン)を押して、  
タングをバックルから解除します。

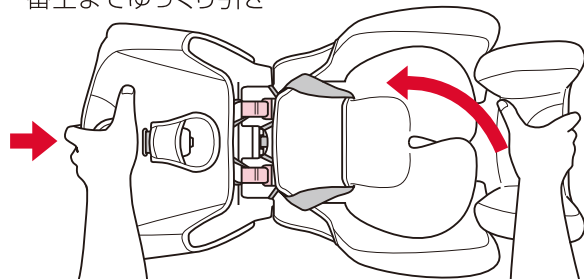
2

インナークッションを引き上げ、座面の  
ジョイントを背もたれのジョイントに  
差し込みます。



3

背もたれと座面をしっかり持って、  
背もたれを一番上までゆっくり引き  
上げます。



左右のタングを合わせ、バックルに  
差し込みます。

肩ベルト調節ストラップを、手前に  
ゆっくり引っ張り、肩ベルトを締め付  
けます。



**注意**

ジョイントに差し込む際にベルト  
がねじれていないか、背もたれ  
と座面の間にベルト・タングが  
挟まっていないかを確認してく  
ださい。

**補足**

背もたれと座面はジョイントで  
組み合わさっている状態で、引き  
上げた位置には固定されません。

※引き上げるときにスムーズに上がらない場合は、再度確実に差し込んでから  
引き上げてください。無理に引き上げると破損のおそれがあります。

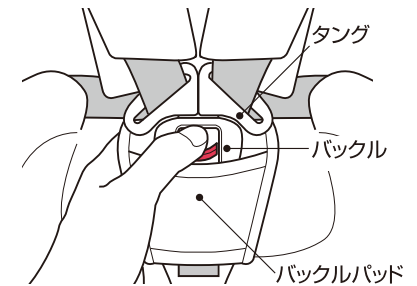
## 各部の使い方

### バックル・タング

#### ●ロックを解除する

バックルパッドを引き下げ、バックル  
ボタン(赤いボタン)を押して、タングを  
バックルから解除します。

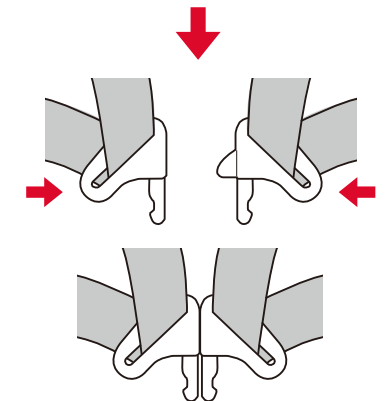
お子様が座れるようにタングを左右  
に開き、バックルを前に倒します。



#### ●ロックする

お子様を座らせ、左右の肩に肩ベル  
トを掛け、タングを合わせます。

タングをバックルに「カチッ」と音が  
するまで確実に差し込み、バックル  
パッドを引き上げます。



**警告**

バックルとタングをセットした際、  
「カチッ」と音がしたことを確認  
してください。



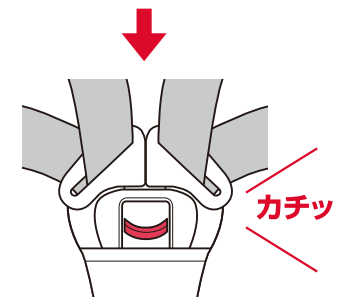
**注意**

タングの接合部に強い力を加え  
ないでください。破損するおそれ  
があります。

左右のタングは必ず組み合わ  
せてから、バックルに差し込んで  
ください。片方のみ差し込むと故  
障の原因になります。

**補足**

バックル内に飲み物や食べかす  
等が入ると、バックルの機能を  
損なうおそれがありますので、水  
分・ゴミは取り除いてください。

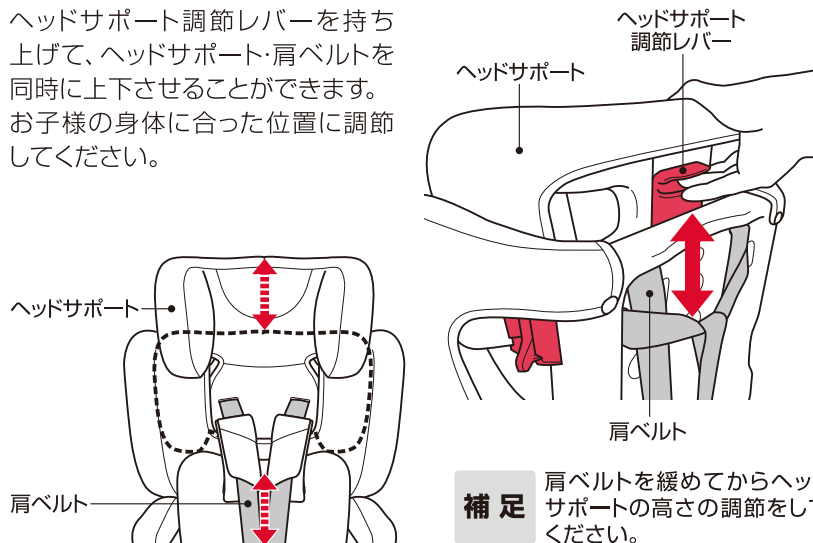


# 各部の使い方

## ヘッドサポート

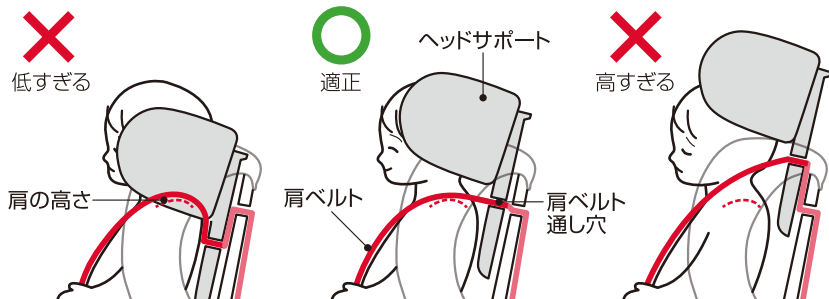
### ヘッドサポート(肩ベルトと連動)の調節方法と高さ調節の目安

ヘッドサポート調節レバーを持ち上げて、ヘッドサポート・肩ベルトを同時に上下させることができます。お子様の身体に合った位置に調節してください。



### ●高さ調節の目安

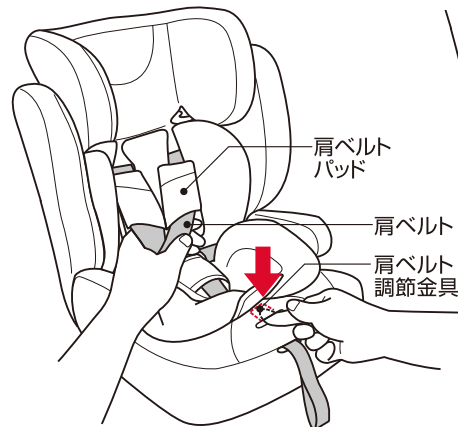
肩ベルトの出口がお子様の肩の高さと同じか、やや高い位置になるように高さを調節します。



## 肩ベルト

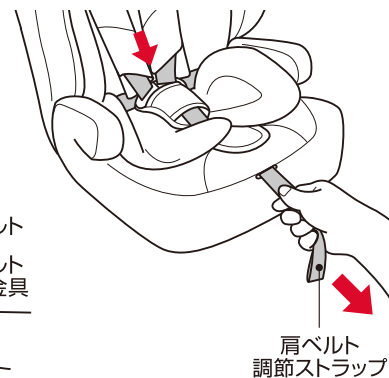
### ●肩ベルトを緩める

肩ベルト調節金具をしっかり押しながら、左右の肩ベルト(肩ベルトパッドの下側)を持って手前に引っ張ります。



### ●肩ベルトを締める

肩ベルト調節ストラップを、手前にゆっくり引っ張ります。



**注意** 左右の肩ベルトの長さが均等になるように、左右の肩ベルトを同時に引き出してください。肩ベルト調節ストラップを上引っ張ると、肩ベルト調節金具が破損するおそれがあります。



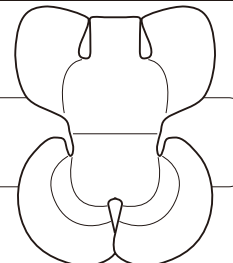
**補足** 肩ベルトの調節の目安は、お子様の肩と肩ベルトの間に指が1本入る程度に調節してください。

## インナークッション

インナークッションは、リバーシブルタイプになっています。

表：ニット生地(柔らかい肌触りです)  
裏：メッシュ生地(通気性に優れています)

●13kg未満のお子様は、インナークッションのご使用をお勧めします。



# 各部の使い方

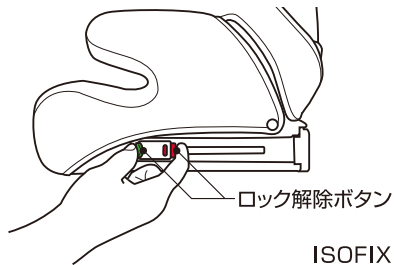
## ISOFIX



### ●引き出し方

ISOFIXのロック解除ボタン(赤と緑)を必ず同時に押しながら、ISOFIXコネクタを目いっぱい引き出します。

※インジケータは赤色です。



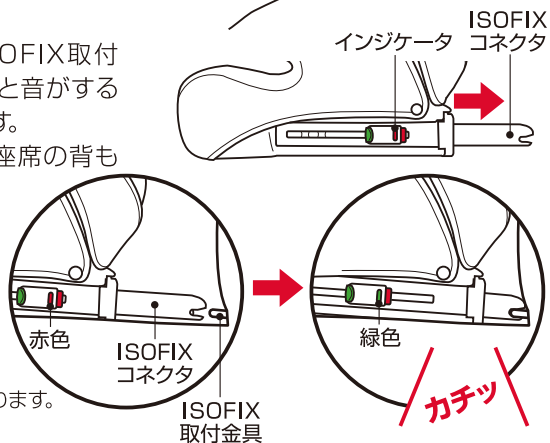
### ●取り付け方

ISOFIXコネクタを、ISOFIX取付金具に合わせて“カチッ”と音がするまで差し込んで固定します。

さらに、本装置と車両の座席の背もたれとの間に隙間がなくなるまでゆっくりと押し込んでください。

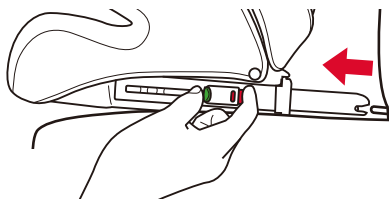
確実にロックされているか、本体を前後に揺すって確認してください。

※インジケータは緑色に変わります。



### ●取り外し方

ISOFIXのロック解除ボタン(赤と緑)を必ず同時に押しながら、ISOFIXコネクタを引き戻してください。



赤いロック解除ボタンのみを押しての解除は、故障の原因になりますので、絶対におやめください。

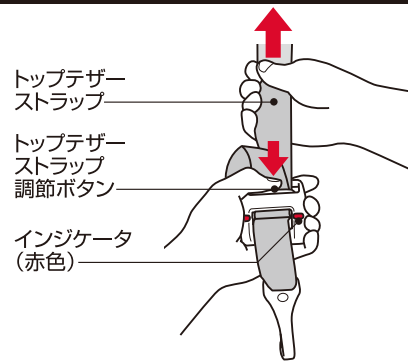


## トップテザー

### ●緩め方

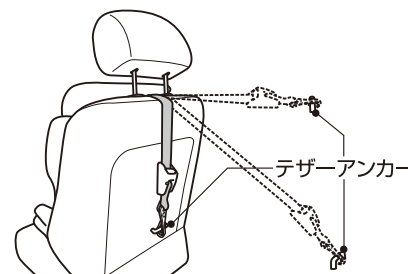
トップテザーストラップ調節ボタンを押しながら、後ろ側のトップテザーストラップを引き出して緩めます。

※インジケータは赤色。

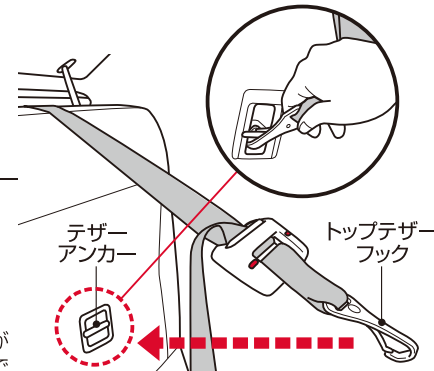


### ●取り付け方

トップテザーフックを、テザーアンカーに取り付けます。



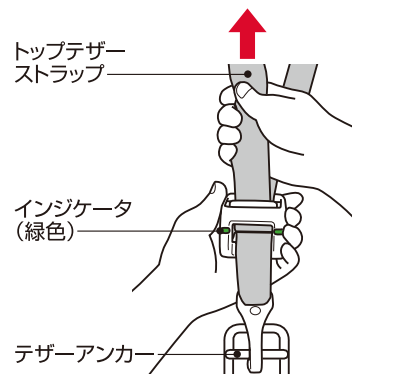
※車両によってテザーアンカーの位置が異なりますので、車両の「取扱説明書」で確認してください。



### ●締め方

手前のトップテザーストラップを引っ張り、インジケータが緑色になるまで締め上げます。

※インジケータが緑色。  
(締め付けが適正な状態)

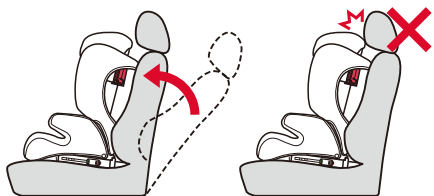
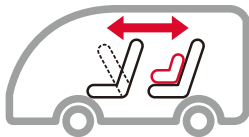


# チャイルドシートとしての使い方

## ISOFIXコネクタ+トップテザーを取り付けて使用する

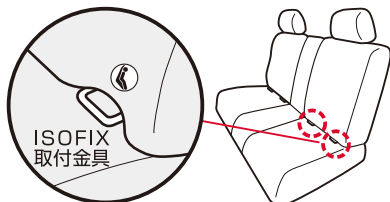
### ●取り付け作業前にスペースの確保

後部ドアが全開可能で、平坦な場所で行って下さい。前席を前に倒したり、前にスライドさせて作業スペースを確保して下さい。後部座席がリクライニングで倒れている場合は、一番起こした位置にしてください。



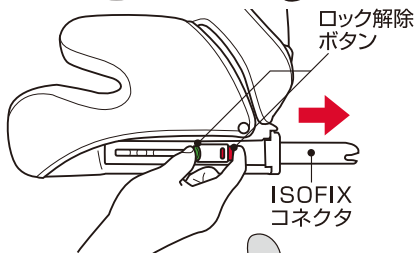
**注意** 取り付ける際は、座席の背もたれを起こしてください。座席のヘッドレストが本装置に当たる場合は、上にあげるか取り外してください。

**1** 車両の座席の背もたれの下部を少し押し上げて、ISOFIX取付金具の位置を確認してください。



**2** ISOFIXのロック解除ボタン(赤と緑)を必ず同時に押しながら、ISOFIXコネクタを目いっぱい引き出してください。

※インジケータは赤色です。



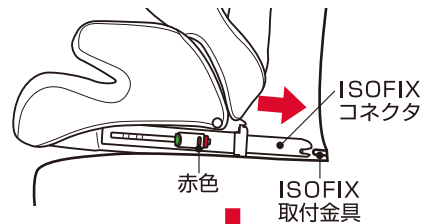
**3** 車両の座席に本装置を置き、トップテザーを本装置の座面に置か、座席のヘッドレストを引き上げ、背もたれの背面に通しておきます。



**4**

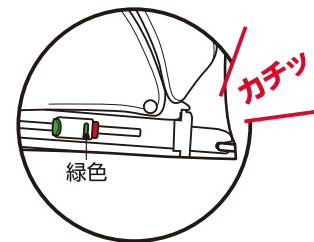
ISOFIX取付金具に左右のISOFIXコネクタの位置を合わせ、「カチッ」と音がするまで差し込むとロックされます。

※左右のインジケータが、赤色から緑色に変わります。

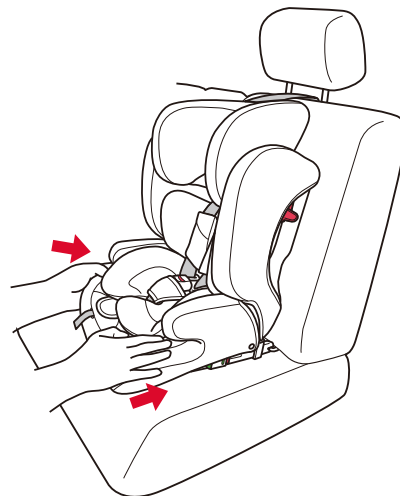


**5**

さらに、本装置と車両の座席の背もたれとの間に隙間がなくなるまでゆっくり押し込んでください。確実にロックされているか、本体を前後に軽く揺すって確認してください。



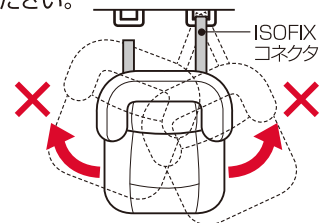
**警告** 決して横向きや後ろ向きの座席には取り付けしないでください。お子様を座らせた際に頭頂部がヘッドサポートから出ないように、高さを調節してください。



**補足** 強く押し込み過ぎますと、ロック解除が困難になりますので注意してください。

### 注意

取り付け・取り外しの際、ISOFIXコネクタが片側のみ接続された状態で本体をひねったり左右に揺ると、ISOFIXコネクタが破損しますので絶対におやめください。

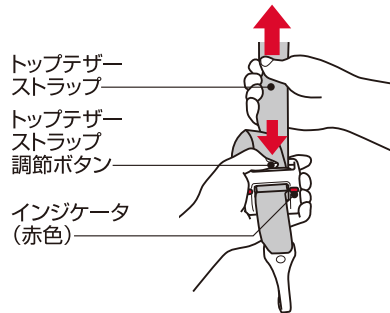


## ISOFIXコネクタ+トップテザーを取り付けて使用する

5

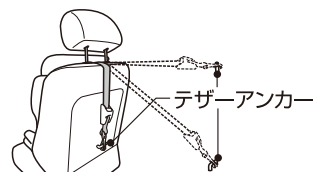
トップテザーストラップ調節ボタンを押しながら、後ろ側のトップテザーストラップを引き出して緩めます。

※インジケータは赤色。

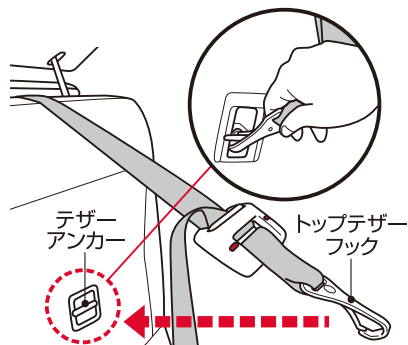


6

トップテザーフックを、テザーアンカーに取り付けます。



※車両によってテザーアンカーの位置が異なりますので、車両の『取扱説明書』で確認してください。

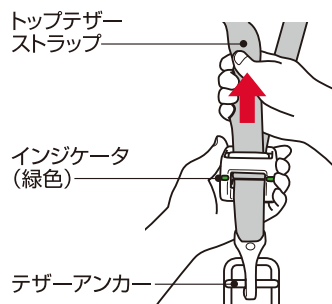
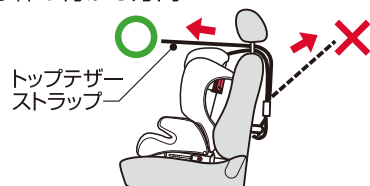


7

手前のトップテザーストラップを引っ張り、インジケータが緑色になるまで締め付けます。

※インジケータが緑色。  
(締め付けが適正な状態)

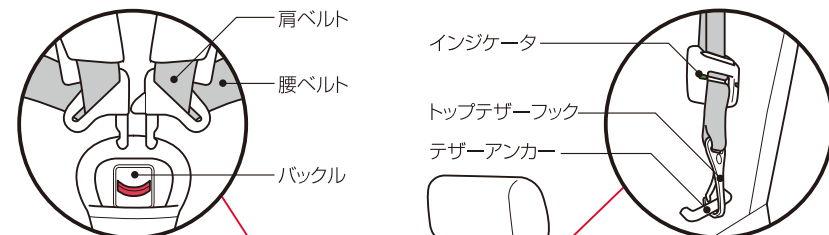
●締め付ける方向



左右のISOFIXコネクタをISOFIX取付金具に確実に差し込み、固定してください。固定されていないと重大な事故・傷害を受けるおそれがあります。

## ご使用前の確認

取り付け後に、本装置が確実に固定されているかを必ず確認してください。以下の確認事項は、お子様を乗せる前におこなってください。

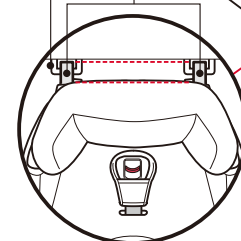


- バックルにゴミや水分が入っていない。
- 本装置の肩・腰ベルトに、ねじれがない。
- 左右の肩ベルトの長さが、均等になっている。

- トップテザーフックが、確実にテザーアンカーに固定されている。
- インジケータが緑色になっている。
- トップテザーストラップに、ねじれがない。

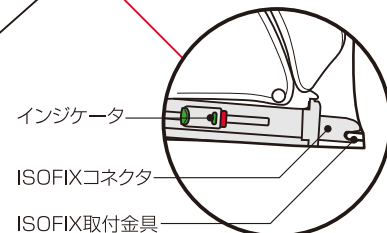
ISOFIX取付金具

ISOFIXコネクタ



- 左右のISOFIXコネクタの長さが均等になっている。

- 座席の背もたれと、本装置の背もたれが接している。



- ISOFIXコネクタがISOFIX取付金具に確実に固定されている。
- インジケータが緑色になっている。



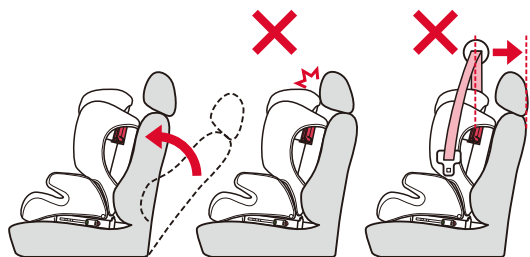
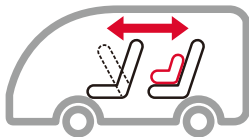
上記の内容を満たしていない状態で、使用しないでください。本装置の機能が十分に発揮せず非常に危険です。

# チャイルドシートとしての使い方

## 3点式シートベルトを取り付けて使用する

### ●取り付け作業前にスペースの確保

後部ドアが全開可能で、平坦な場所で行って下さい。前席を前に倒したり、前にスライドさせて作業スペースを確保して下さい。後部座席がリクライニングで倒れている場合は、一番起こした位置にしてください。



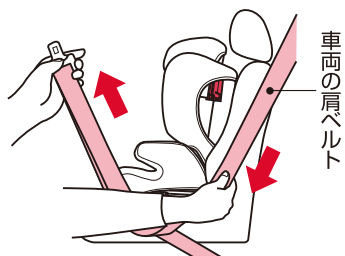
**注意** 取り付ける際は、座席の背もたれを起こしてください。

座席のヘッドレストが本装置に当たる場合は、上にあげるか取り外してください。

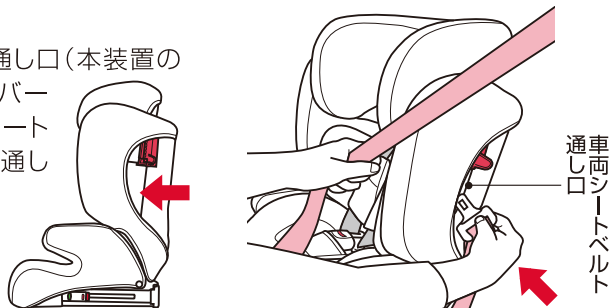
座席の背もたれを、車両のシートベルトの取り付け位置より後方にスライドさせて使用しないでください。

**1** 車両のシートベルトを、ねじれないようにゆっくり引き出してください。

**補足** 車両の肩ベルトが巻き戻らないように、注意しながら取り付けてください。

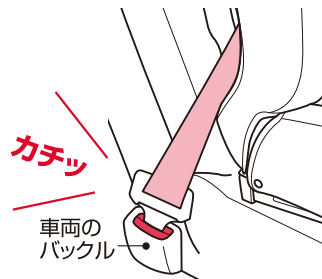


**2** 車両シートベルト通し口(本装置の背もたれと本体カバーの間)に、車両のシートベルトを反対側に通します。



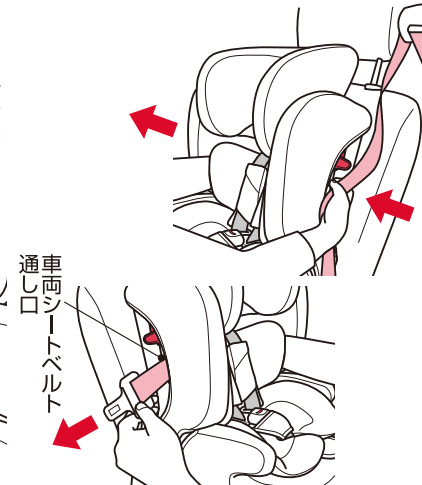
### 3

車両シートベルト通し口に通した車両のシートベルトを反対側に引き出して、ねじれないかを確認してから車両のバックルにセットします。

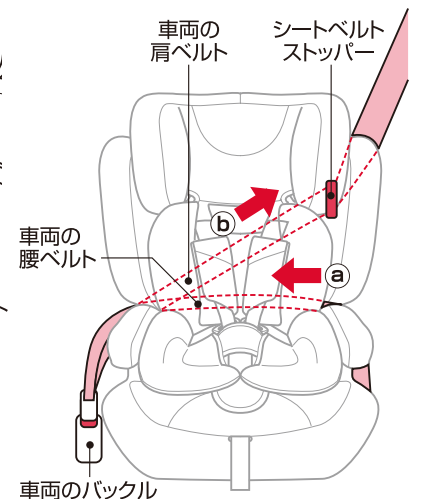


### 4

車両の腰ベルトを引っ張り(Ⓐ)、車両の肩ベルトを巻き戻して(Ⓑ)車両のシートベルトを緩みをなくします。



**警告** 車両のバックルとタンクをセットした際、「カチッ」と音がしたことを確認してください。

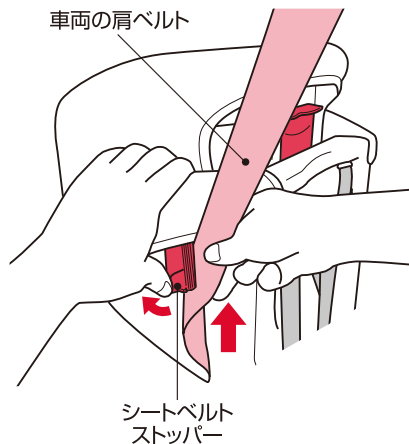


# チャイルドシートとしての使い方

## 3点式シートベルトを取り付けて使用する

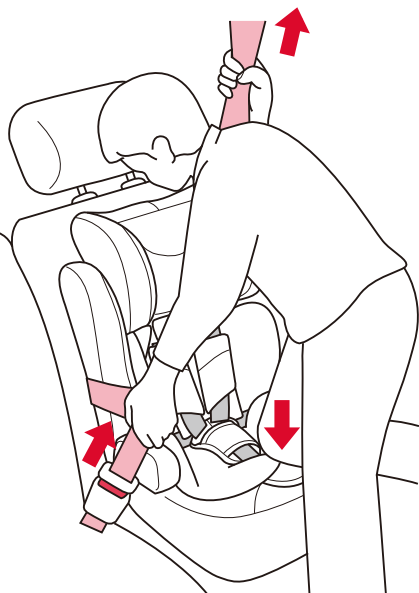
5

車両のシートベルトがピンと張るように巻き戻し、車両の肩ベルトをシートベルトストッパーで固定してください。



6

本装置の座面の上から体重をかけ、車両の座席に押し付けて、車両のシートベルトを締め付けます。



### 補足

車両のシートベルトがバックルに届かない場合、車両の背もたれや座席位置を調節して、再度取り付けてください。

本装置を車両の背もたれに押し付け、ぐらつきがなくしっかり固定されていることを確認してください。

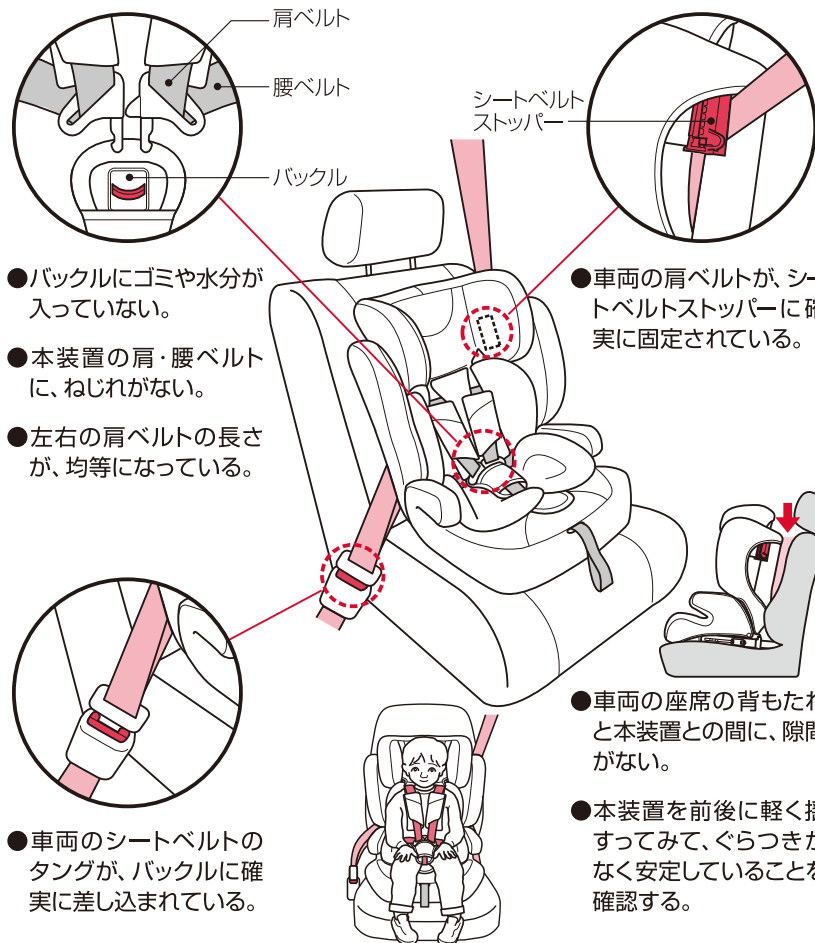
車両の座席が前後に動かせる場合、車種によっては本装置を取り付けた後、少し座席を前に動かすと、よりシッカリと固定されます。



上記の内容を満たしていない状態で使用しないでください。本装置の機能が十分に発揮せず危険です。

## ご使用前の確認

取り付け後に、本装置が確実に固定されているかを必ず確認してください。以下の確認事項は、お子様を乗せる前におこなってください。



- バックルにゴミや水分が入っていない。
- 本装置の肩・腰ベルトに、ねじれがない。
- 左右の肩ベルトの長さが、均等になっている。
- 車両の肩ベルトが、シートベルトストッパーに確実に固定されている。
- 車両の座席の背もたれと本装置との間に、隙間がない。
- 本装置を前後に軽く揺すってみて、ぐらつきがなく安定していることを確認する。
- 車両のシートベルトのタンクが、バックルに確実に差し込まれている。
- 車両のシートベルトに、ねじれや緩みがない。



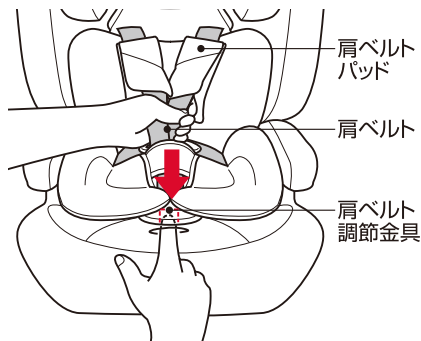
上記の内容を満たしていない状態で、使用しないでください。本装置の機能が十分に発揮せず非常に危険です。

# チャイルドシートとしての使い方

## お子様の乗せ方

1

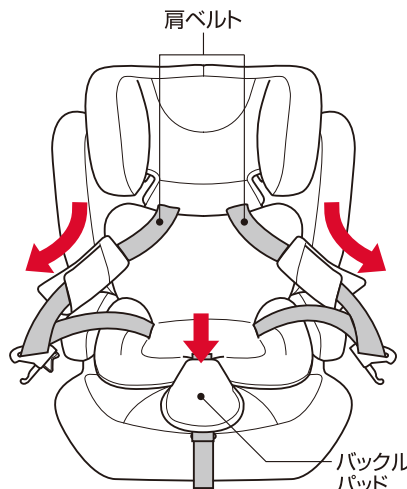
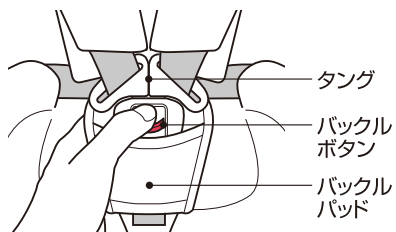
肩ベルト調節金具を押しながら、左右の肩ベルト(肩ベルトパッドの下側)を持って手前に引っ張り、肩ベルトを緩めます。



2

バックルパッドを引き下げ、バックルボタン(赤いボタン)を押して、タンクをバックルから解除します。

肩ベルトを左右に開き、バックル・バックルパッドを前に倒し、お子様が座れるスペースを確保します。

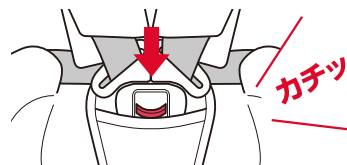


**注意** 左右の肩ベルトの長さが均等になるように、左右の肩ベルトを同時に引き出してください。

**補足** バックル内に飲み物や食べかす等が入ると、バックルの機能を損なうおそれがありますので、水分・ゴミは取り除いてください。

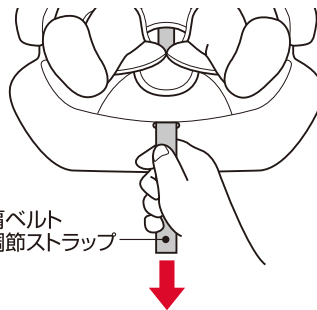
3

バックルが、お子様の股の間に収まるように深く座らせます。左右のタンクを合わせ、「カチッ」と音がするまでバックルに差し込み、バックルパッドを引き上げます。



4

腰ベルトに緩みがないことを確かめてから、肩ベルト調節ストラップを手前にゆっくり引っ張って、肩ベルトを締め、お子様を拘束します。



**警告**

バックルとタンクをセットした際、「カチッ」と音がしたことを、確実に固定されていることを確認してください。

**注意**

肩ベルトにねじれができないように、また指を挟まないように十分注意してください。

タンクの接合部に強い力を加えると破損するおそれがあります。

肩ベルト調節ストラップを上引っ張ると、肩ベルト調節金具が破損するおそれがあります。

**補足**

肩ベルトの調節の目安は、お子様の肩と肩ベルトの間に指が1本入る程度に調節してください。

肩ベルトがねじれている場合は、タンクの近くの肩ベルトを斜めに折り、その折れた部分にタンクを通して、ねじれを直してください。

## お子様の降ろし方

肩ベルト調節金具を押して肩ベルトを緩めます。バックルボタンを押してロックを解除し、肩ベルトを左右に開きます。お子様の腕を肩ベルトに引っかからないように注意しながら、ゆっくりとお子様を降ろしてください。



# ジュニアシート(ハイバックシート)としての使い方

## ご使用になる前に

インナークッション、肩・腰ベルト等を取り外します。

肩ベルトを緩め(P18参照)、タングをバックルから解除(P16参照)します。

インナークッションを取り外します。

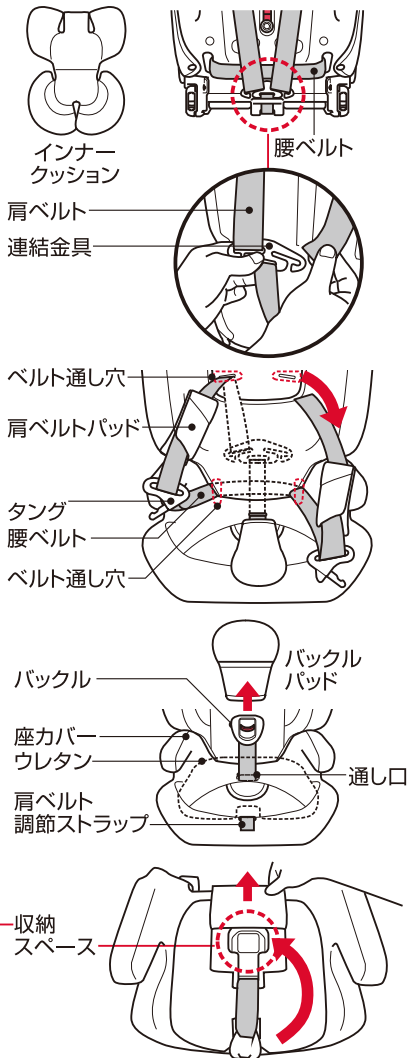
本装置の背面にある連結金具から肩ベルトを取り外します。

ヘッドサポートのベルト通し穴と、本体のベルト通し穴の位置を合わせます。(P38参照)

肩ベルトを上部のベルト通し穴から本体正面に引き出し、タングと肩ベルトパッドを取り外します。  
本体から、肩・腰ベルトを引き抜きます。

バックルパッドをバックルから引き抜きます。

バックルは座カバーとウレタンの通し口から引き抜き、ウレタンの下にある収納スペースに収納します。

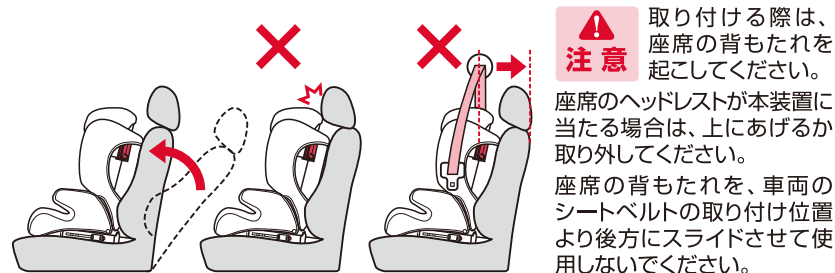
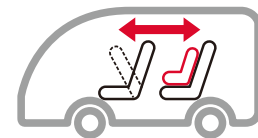


**注意** 肩ベルト調節ストラップは本装置から引き抜かず、小さく折りたたんでください。

## ISOFIXコネクタ+3点式シートベルトを併用して使用する

### ●取り付け作業前にスペースの確保

後部ドアが全開可能で、平坦な場所で取り付けをしてください。前席を前に倒したり、前にスライドさせて作業スペースを確保してください。後部座席がリクライニングで倒れている場合は、一番起こした位置にしてください。



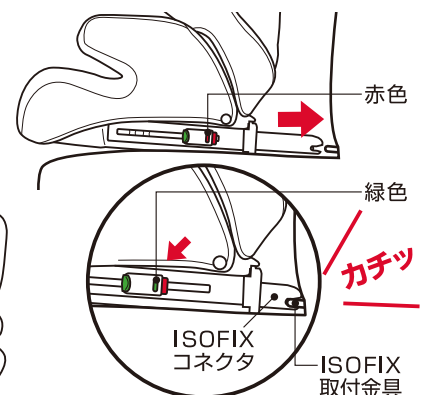
**注意** 取り付ける際は、座席の背もたれを起こしてください。  
座席のヘッドレストが本装置に当たる場合は、上にあげることが取り外してください。  
座席の背もたれを、車両のシートベルトの取り付け位置より後方にスライドさせて使用しないでください。

●ジュニアシートは、ISOFIXと3点式シートベルトの併用を推奨しますが、3点式シートベルトのみでもご使用いただけます。

### 1~5...ISOFIXコネクタ+3点式シートベルトを併用した使い方 3~5...ISOFIXを使用しないで3点式シートベルトのみでの使い方

1 車両の座席に本装置を置きます。ISOFIX取付金具に左右のISOFIXコネクタの位置を合わせ、「カチッ」と音がするまで差し込むとロックされます。

※左右のインジケータが、赤色から緑色に変わります。



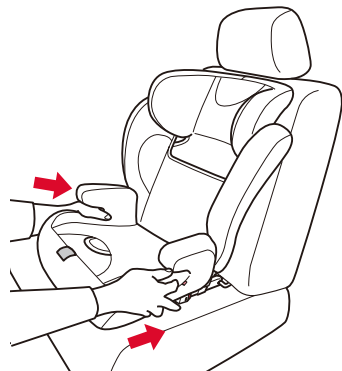
# ジュニアシート(ハイバックシート)としての使い方

## ISOFIXコネクタ+3点式シートベルトを併用して使用する

2

本装置と車両の座席の背もたれとの間に、隙間がなくなるまでゆっくり押し込んでください。

確実にロックされているか、本体を前後に軽く揺すって確認してください。



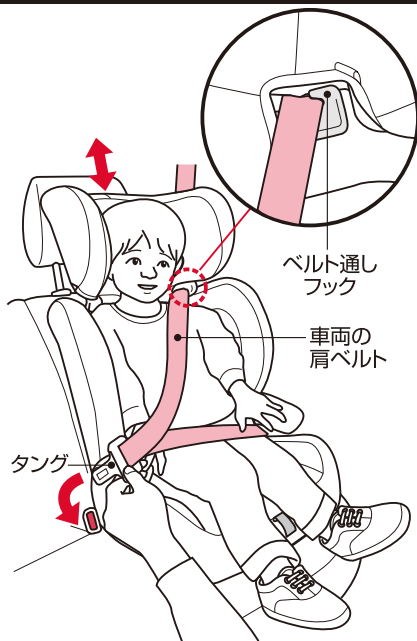
**補足** 強く押し込み過ぎますと、ロック解除が困難になりますので注意してください。

## お子様の乗せ方

3

お子様を深く座らせ、ヘッドサポートをお子様の頭の高さに合わせます。(P17参照)

ベルト通しフックに車両の肩ベルトのねじれがないように、お子様の首に掛からないように注意して通してください。



**警告** 決して横向きや後ろ向きの座席には取り付けないでください。お子様を座らせた際に頭頂部がヘッドサポートから出ないように、高さを調節してください。

**注意** お子様の手や腕を車両のシートベルトで挟まないように、車両のシートベルトの上になるように注意してください。

4

車両の腰ベルトが、お子様の腰骨の低い位置にくるようにして、車両のシートベルトのねじれがないかを確認してからタングを車両のバックルにセットします。

バックルが、「カチッ」と音がするまで確実に差し込んでください。



**警告** 車両のバックルとタングをセットした際、「カチッ」と音がしたことを確認してください。

5

車両の腰ベルトを引っ張り(Ⓐ)、車両の肩ベルトを巻き戻して(Ⓑ)シートベルトの緩みがないように装着してください。

**警告** 上記の内容を満たしていない状態で使用しないでください。本装置の機能が十分に発揮せず危険です。

**注意** お子様に乗っていないときでも車両のシートベルトで本装置を固定してください。

**補足** ISOFIXコネクタを使用せず、3点式シートベルトの取り付けのみでもご使用いただけます。



## お子様の降ろし方

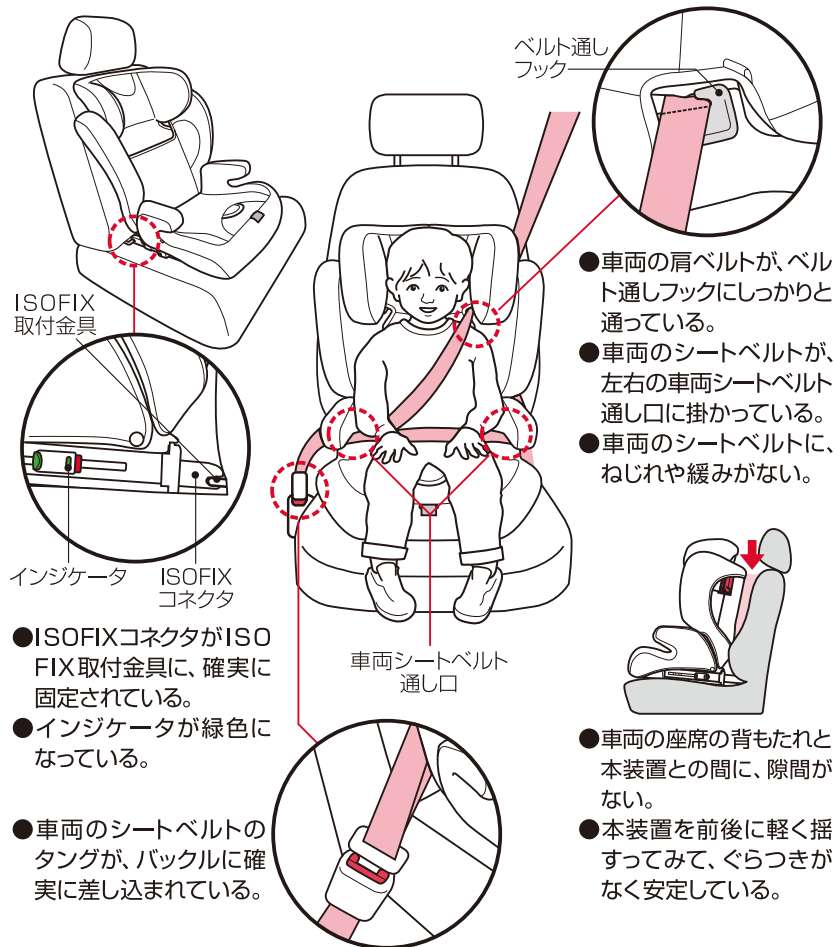
バックルボタンを押して、ベルト通し口からシートベルトを外し、お子様を降ろします。

ISOFIXを使用されていない場合は、タングをバックルに差し込んで本装置を固定してください。

# ジュニアシート(ハイバックシート)としての使い方

## 使用時の確認

取り付け後に、本装置が確実に固定されているかを必ず確認してください。  
以下の確認事項は、車両を走行させる前におこなってください。



- 車両の肩ベルトが、ベルト通しフックにしっかりと通っている。
- 車両のシートベルトが、左右の車両シートベルト通し口に掛かっている。
- 車両のシートベルトに、ねじれや緩みがない。

- 車両の座席の背もたれと本装置との間に、隙間がない。
- 本装置を前後に軽く揺すってみて、ぐらつきがなく安定している。

- ISOFIXコネクタがISO FIX 取付金具に、確実に固定されている。
- インジケータが緑色になっている。

- 車両のシートベルトのタンクが、バックルに確実に差し込まれている。

**警告** 上記の内容を満たしていない状態で、使用しないでください。本装置の機能が十分に発揮せず非常に危険です。

**補足** ISOFIXコネクタを使用せず、3点式シートベルトの取り付けのみでもご利用いただけます。

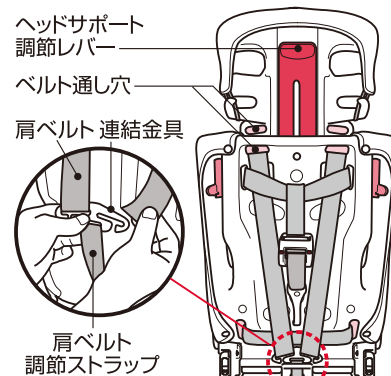
# お手入れのしかた

## カバー類の取り外し方

### ●肩・腰ベルトを外す

ヘッドサポート調節レバーを上下させ、ヘッドサポートのベルト通し穴と、本体のベルト通し穴の位置を合わせます。肩ベルトを緩め、タンクをバックルから解除します。

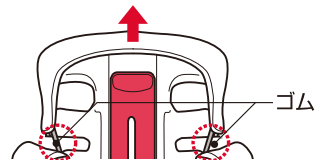
背面にある連結金具から肩ベルトを取り外します。ベルト通し穴から正面に引き出し、タンク・肩ベルトパッドを外して、肩・腰ベルトを引き抜きます。



**注意** 肩ベルト調節ストラップ・トップテザーストラップは、取り外さないでください。

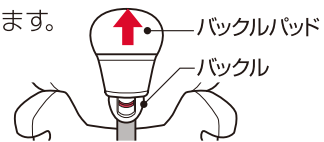
### ●ヘッドサポートカバーを外す

ベルト通しフックに掛かっているゴムを外して、ヘッドサポートカバーを外します。



### ●バックルパッドを外す

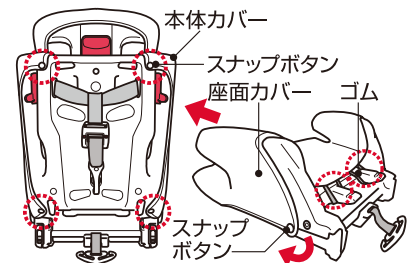
バックルパッドを、バックルから引き抜きます。



### ●本体・座面カバーを外す

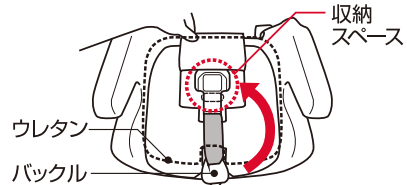
本体カバーは、背面のスナップボタン(4カ所)を外します。背もたれを後方に倒して、座面と本体を切り離します。

座面カバーは、下部のスナップボタン(2カ所)とジョイントに掛かっているゴムを外して取り外します。



### ●バックルを収納する

ウレタンの下にある収納スペースにバックルを収納します。

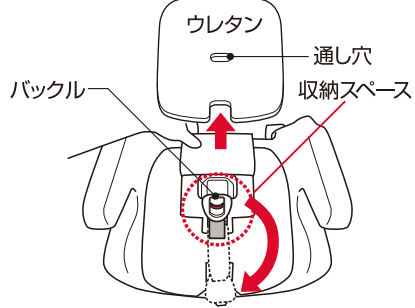


# お手入れのしかた

## カバー類の取り付け方

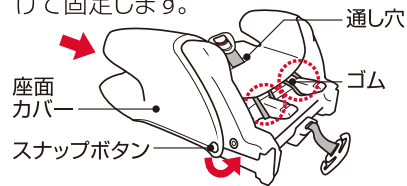
### ●バックルを取り出す

ウレタンの下にある収納スペースからバックルを取り出し、バックルをウレタンの通し穴に通します。



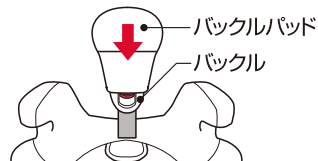
### ●座面カバーを取り付ける

座面カバーを取り付け、バックルを座面カバーの通し穴から引き出します。下部のスナップボタン(2カ所)とジョイントに掛かっているゴムを付けて固定します。



### ●バックルパッドを取り付ける

バックルパッドをバックルに通します。

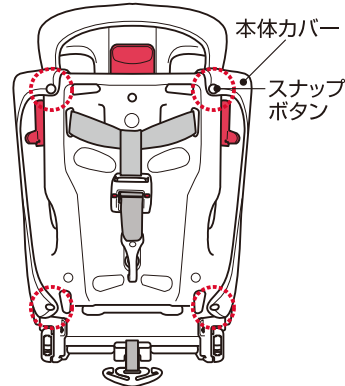


### ●背もたれと座面を取り付ける

座面のジョイントを背もたれのジョイントに差し込みます。背もたれと座面をしっかり持って、背もたれを一番上までゆっくり引き上げます。(P15参照)

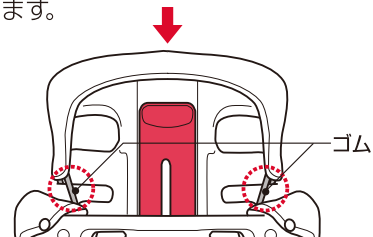
### ●本体カバーを取り付ける

本体カバーを取り付け、背面のスナップボタン(4カ所)を付けて固定します。



### ●ヘッドサポートカバーを取り付ける

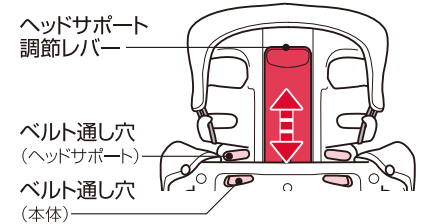
ヘッドサポートカバーを取り付け、ゴムをベルト通しフックに掛けて固定します。



## ベルトの取り付け方

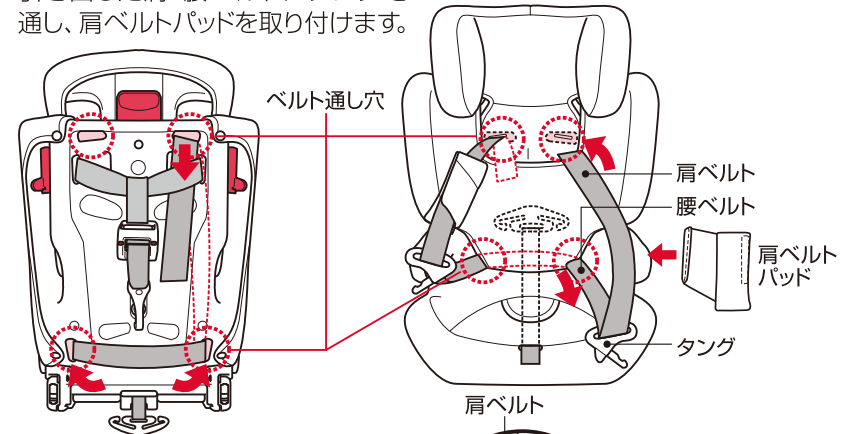
### ●肩・腰ベルトを取り付ける

ヘッドサポート調節レバーを上下させて、ヘッドサポートのベルト通し穴と、本体のベルト通し穴の位置を合わせます。



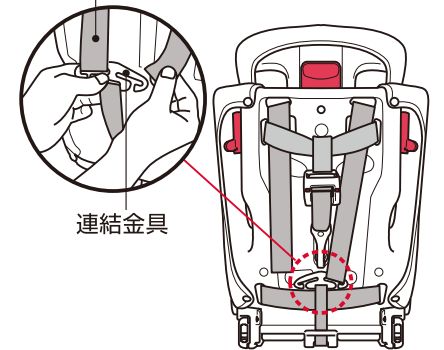
背面から下側のベルト通し穴に肩・腰ベルトを通して、正面に引き出します。

引き出した肩・腰ベルトにタングを通し、肩ベルトパッドを取り付けます。



肩ベルトを上側のベルト通し穴から本体背面に通します。

連結金具に取り付けて固定します。



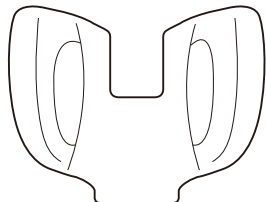
**注意** 腰ベルトは、肩ベルト調節ストラップの外側に通します。

**補足** ベルトにねじれがないか、左右のタングを合わせ、タングの向きが正しいかを確認してください。

# お手入れのしかた

## カバー・パッド・クッション

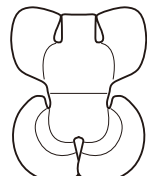
- 中性洗剤を使い手洗いしてください。
- 洗濯機(手洗いモード)で洗う場合は、必ず洗濯ネットを使用してください。
- 塩素系漂白剤は色落ちしますので、使用しないでください。
- しっかり乾くまで使用しないでください。
- 衣類乾燥、アイロンは使用しないでください。



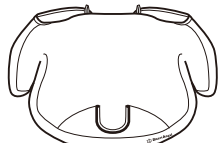
本体カバー



ヘッドサポートパッド



インナークッション



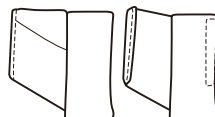
座面カバー



バックルパッド



トップテザー  
ストラップカバー



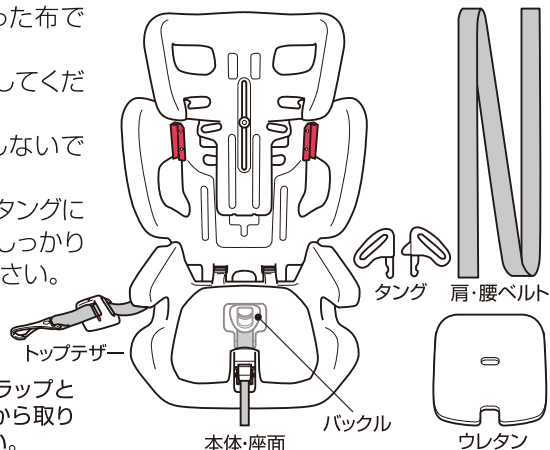
肩ベルトパッド

## 本体・ベルト・バックル等

- 乾拭き、またはよく絞った布で水拭きしてください。
- 風通しのよい日陰で干してください。
- しっかり乾くまで使用しないでください。
- トップテザー、バックル・タンクに付いた水分や汚れは、しっかり拭き取って乾かしてください。



肩ベルト調節ストラップとバックルは、本体から取り外さないでください。



# 困ったときには

ご不明な点は、「お客様相談窓口」(0120-034-017)までお問い合わせください。

## ●チャイルドシートを取り付けたのですが、安定せずグラグラする。

- 本体を前後に軽く揺すってみて、本装置の座面と車両のシートが約3cm以上ズレないかを確認してください。(上下に動く場合は使用上問題ありません)
- 車両の座席がスライドやリクライニングできる場合は、前にスライドさせたり、背もたれを前に起こしたりすることで、しっかり固定できる場合があります。

## ●肩ベルトが緩まない。

- 肩ベルトパッドと一緒に肩ベルトを引いた場合は、肩ベルトは緩みません。肩ベルトパッド下側の左右の肩ベルトを持って、引っ張ってください。(P18)

## ●ヘッドサポートが上がらない。

- 肩ベルトを十分緩めてから操作してください。

## ●シートベルトで取り付けましたが、緩みやたるみがとれない。

- 本装置を車両の背もたれに押しつけて隙間をなくし、腰ベルト～肩ベルトを巻き戻して緩みやたるみを取ってください。(P25・26)

## ●バックルにタンクが入らない、または外れない。

- バックルにゴミや水分等が入ったために、バックル解除ボタンが機能しない場合があります。ゴミや水分等を取り除いてもバックルにタンクが入らない場合は、「お客様相談窓口」までお問い合わせください。

## ●子どもの服が厚いためか、身体が窮屈そう。

- 肩ベルトを緩めて調節してください。(P18)
- インナークッションを取り外してください。

## ●タンクの表裏が反対、肩ベルトがねじれています。どのようにすれば直すことができますか。

- タンクが反転して肩ベルトがねじれた場合、タンクの近くの肩ベルトを斜めに折り重ね、その折れた部分にタンクを通して直すことができます。また、お手入れなどで肩・腰ベルトを外した後に、タンクが上下に反転していたり肩ベルトがねじれた場合は、再度タンクの向きを確認し、肩・腰ベルトを取り付け直してください。(P16・P38)

# 困ったときには

ご不明な点は、「お客様相談窓口」(0120-034-017)までお問い合わせください。

## ●着用義務があるのは何歳まで？

○道路交通法には、6歳未満の幼児を乗車させる場合にはチャイルドシート(またはジュニアシート)を使用することが義務づけられています。

## ●着用義務がなくなったらチャイルドシートは使わなくていいのですか？

○車両のシートベルトは身長140cm以上を対象に設計されているため、140cmに満たないお子さまの場合(11歳くらいまで)、安全のためチャイルドシート(またはジュニアシート)が必要になります。

## ●取り付けられるかを知るにはどうしたらよいですか。

○弊社ホームページまたは店頭『車種別適合表』から、取り付けができるか否かをご確認いただけます。

※「車種別適合表」に記載がない場合は、「お客様相談窓口」までお問い合わせください。

## ●運転席側か助手席側か、どちらに取り付けた方がよいですか。

○助手席の後部をお勧めします。信号などの停車時にお子様の様子を確認したり、お子様の乗せ降ろしが歩道側のできるのにより安全です。

## ●取扱説明書をなくしてしまったのですが。

○本装置の『取扱説明書』は、こちらから確認・ダウンロードすることができます。  
弊社ホームページ [http://www.ca-sansho.co.jp/pdf/b5005\\_m.pdf](http://www.ca-sansho.co.jp/pdf/b5005_m.pdf)

## ●カバー・パッド類やインナークッションを新たに購入したい。

○弊社ホームページ、または「お客様相談窓口」までお問い合わせください。

## ●友人からチャイルドシートを譲ってもらったのですが、使用しても問題ありませんか？

○ご使用されていた方の使用・保管状況等が明確でありませぬので、ご使用はお勧めできません。万一、事故や落下などでチャイルドシートに衝撃が加わっている場合、十分な性能を発揮できないため重大な傷害につながるおそれがあります。

## ●廃棄したい。

○お住まいの各自治体の規定に従い廃棄してください。  
○本装置を落としたり強い衝撃を受けた場合は、外見上の破損がなくても決して使用しないでください。

# 保証規定

- ① 本製品の品質保証期間は、お買い上げになった日より1年間です。
- ② 保証期間内には、パーツの欠品、加工不良などメーカーの責任によるものは無償保証といたしますが、お客様の責任によるものは保証いたしかねます。
- ③ 保証期間内でも、次の場合は保証対象外とさせていただきます。
  - フレームおよびプラスチック部品の自然劣化による変色。
  - 縫製部品の傷やよび、変色。
  - 天災地変や、事故などによる故障や損傷。
  - 有償修理時に要する発送費。
  - 保証書および販売証明書のご提示がない場合。
  - 部品の紛失。
  - 一般家庭以外で、業務などに使用されて故障した場合。
  - 間違った使い方や改造、不適切な修理、手入れ不良による故障や損傷。
  - 保証書に製品名・お買い上げ日・お客様名・販売店名のご記入がない場合や、字句を書き換えられている場合。
- ④ 原則として、一度ご使用になった製品はお取り替えできません。また、パーツ欠品・加工不良のものを除き保証いたしかねます。
- ⑤ 製品の故障・損傷から派生する間接的な損傷や損害は、保証の対象外となります。
- ⑥ 事故や落下等で強い衝撃を受けた製品は、保証の対象外となります。
- ⑦ 保証書は日本国内においてのみ有効です。海外からの保証サービスは受付できません。
- ⑧ ご贈答、ご移転で保証書に記入してある販売店に保証サービスを依頼できない場合は「お客様相談窓口」にご相談ください。
- ⑨ 本保証は保証書記載欄の販売店から、お買い上げ日にご購入されたお客様(贈答品の場合は、保証書記載欄の販売店からお買い上げになられたお客様から贈答された方)にのみ有効です。リサイクルショップやネットオークション等の第三者から購入されたり、譲り受けた場合、使用履歴を確認できない場合は、本保証は適用されません。
- ⑩ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料保証をお約束するものです。したがって、この保証書によって、お客様の法律上の権限を制限するものではありません。この保証期間後においてご不明な点がありましたら、「お客様相談窓口」にお問い合わせください。

※製造が終了してから3年経過した製品や、必要部品の在庫がなくなった場合等、すでに修理対応ができない製品につきましては修理をいたしかねることがあります。  
※保証期間内であっても、不具合のある箇所によっては修理ができない場合があります。  
※本保証は事前の通知なく変更される場合があります。

# 保証書

お買い上げ後、お買い上げ日・お客様名・販売店名を直ちに記入いただき、レシートまたは販売証明書(ご購入年月日・販売店がわかるもの)と一緒に大切に保管してください。

製品名	ハーネスジュニアFIX	お買い上げ年月日	年 月 日	故障内容記入欄
		保証期間	お買い上げ日より1年間	
お客様	お名前	TEL		
	ご住所	-----		
販売店	店名	TEL		
	住所	-----		

- 万一故障が発生した場合は、この保証書とレシートまたは販売証明書をご提示ください。
  - ご提供いただいた個人情報は、保証書に基づくアフターサービスのために使用し、その他の目的に使用することは一切ございません。
  - 本書は再発行しませんので、大切に保管してください。
- ※品質向上のため、予告なしに一部仕様変更する場合がありますのでご了承ください。